

2011年9月26日

フル参戦中の谷口行規選手に加え、新井敏弘選手がスポット参戦 ヨコハマタイヤワンメイクのWTCC、今年の日本ラウンドは鈴鹿

横浜ゴム（株）がコントロールタイヤをワンメイク供給している「FIA世界ツーリングカー選手権（WTCC）」の日本ラウンドが10月21日（金）から10月23日（日）、鈴鹿サーキット東コース（三重県鈴鹿市 全長：2.243km）で開催される。同サーキットではWTCC初開催となり、通常のレースで使用されるフルコース（全長：5.807km）とは趣を変え、WTCCの特徴でもあるスプリントレースに適したレイアウトでの開催となる。日本人ドライバーは2011年シーズンフル参戦をしている谷口行規選手とFIAプロダクションカー世界ラリー選手（PWRC）で2度のチャンピオンを獲得した新井敏弘選手がスポット参戦する。

横浜ゴムは2006年からWTCCにコントロールタイヤを供給しており、2010年からはレースで求められるグリップ性能を維持しながら環境性能を高めたWTCC専用ADVANエコレーシングタイヤを供給している。同レーシングタイヤはFF車両とFR車両におけるバランスの良好性も評価され、2012年までの供給が決定している。

WTCCはF1、WRC、GT1とともに4種目あるFIA世界選手権のひとつで本年は年間12イベント24戦が3大陸12カ国で行われている。WTCC日本ラウンドは今年で4年目、過去3年は岡山国際サーキットで開催された。



<プロフィール>

谷口 行規選手

2011年シーズンは、bamboo-engineering (バンブー・エンジニアリング) チーム (Chevrolet Cruze 1.6 Turbo) からフル参戦中。日本ラウンドの出場は3回目となる。

新井 敏弘選手

FIA プロダクションカー世界ラリー選手権 (PWRC) で、2005年・2007年とシリーズチャンピオンを獲得。今季は ADVAN ラリータイヤを装着したスバル インプレッサ WRX STi R4 でインターコンチネンタルラリーチャレンジ (IRC) に参戦中。

WTCC 日本ラウンドは、今シーズン圧倒的な強さでマニュファクチャラーズタイトルを決めたシボレーワークスチーム (Chevrolet Cruze 1.6 Turbo) から上位入賞を目指す。

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム (株) 広報部 担当：菊地
TEL : 03-5400-4531 FAX : 03-5400-4570